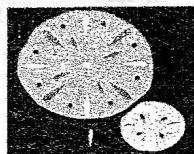


楽 楽



◆練習スケジュール◆

月／日		会 場	時 間	備 考
8 月	6 日（土）	旭丘公民館	19：00～21：00	女声対象特練
	7 日（日）	〃	〃	オケ合わせ
	13 日（土）	お 盆 に つ き お 休 み		
	21 日（日）	旭丘公民館	19：00～21：00	
	27 日（土）	〃	〃	ヴォイトレ（sop+ten）
	28 日（日）	〃	〃	特練
9 月	3 日（土）	〃	〃	
	4 日（日）	第 27 回瀬戸合唱フェスティバル		
	10 日（土）	旭丘公民館	19：00～21：00	
	17 日（土）	〃	〃	
	24 日（土）	〃	〃	
	25 日（日）	〃	14：00～17：00	特練
10 月	1 日（土）	〃	19：00～21：00	
	8 日（土）	瀬戸市文化センター	18：00～21：00	オケ合わせ
	9 日（日）	旭丘公民館	19：00～21：00	特練
	15 日（土）	中央公民館軽音楽室 1	〃	
	22 日（土）	旭丘公民館	〃	
	29 日（土）	瀬戸市文化センター	リハーサル	
	30 日（日）	第 8 回 演奏会本番		



◆役員会報告◆

◇ 実行委員会報告 ——7 月 2 日——

① チラシの図案が決まり、印刷発注（7 月 28 日、印刷完了）。

さっそく渉外を中心に情宣活動が始まりました。

② 演奏会ステージ構成決定。

③ 第 1 ステージ アカペラ

④ 第 2 ステージ 良寛相聞

<15 分休憩>

第 3 ステージ 近代日本名歌抄

<小休憩>

第 4 ステージ N a n i e



◇ 演奏会 オーケストラメンバーを紹介いたします！

オーボエ : 山本 直人 小室 真美

フルート : 笥 孝也 松原 雅美

クラリネット : 浅井 崇子 山根 奈々

の6名の方々です。よろしくお願いいたします！！



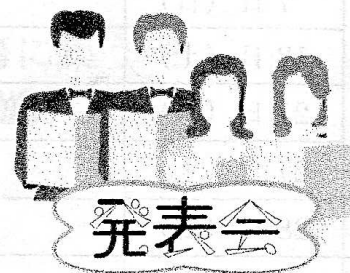
◆ 第27回 瀬戸合唱フェスティバル ◆

日 時 : 9月4日(日) 瀬戸市文化センター 文化ホール

<タイムスケジュール>

集合 9:30 22 会議室前
9:40~10:20 22 会議室にて声出し
10:30~10:50 舞台にてリハーサル

開演 11:00
12:25~12:40 旭混声合唱団本番
12:55~13:10 全員合唱(上を向いて歩こう、ふるさと)



▽ 入場 観客席より舞台へ

▽ 退場 舞台上手袖へ

▽ 曲目

① Ave Maria Franz Biebl
② Ave maris stella Edvard Hagerup Grieg
③ Cantate Domino Vytautas Miskinis

▽ 衣装 女性 上着: 白半袖ブラウス or シャツ 下着: 黒ロングスカート
男性 上着: 白半袖シャツ 下着: 黒ズボン

▽ 控室 女性 リハーサル室2 男性 リハーサル室3

※出演者は必ず出演者用出入り口を通ってください。(正面玄関右側出入り口)

【おせっかい豆辞典】

「モノフォニー」から「ポリフォニー」そして「ホモフォニー」

音楽の起源については、ダーウィンの異性吸引説、ビュッハーの共同労働説、ルソーの言語起源説など諸説あるようですが、人間が古くから歌っていたことは自然の摂理として理解できますよね。

スリランカ=セイロン島の原始的形態を残す自然民族「ヴェッタ」の事例を紹介された、藤井知昭氏の<「音楽」以前>によれば、セイロン島において狩猟採集を糧として森林を移動する森林「ウエッタ」の男たちは、一人ひとりが独自の歌と踊りを持っているそうです。これは“自分の歌”は男の証しであって、「ウエッタ」のお父さんは家長として歌わずにいられない宿命を背負っているようです、そのためかどうか？決して他人の真似はしないとのことで、オリジナルな作曲能力も求められているようです。しかし、2人・3人で一緒に歌わせると、てんでに“自分の歌”だけを精一杯歌うそうで、誰かが大きな声で歌うと負けじとさらに大きな声で歌い出して物凄いことになるということです。まさに「モノフォニー」(単声音楽)の世界と言えそうです。



一般に古代の音楽は「モノフォニー」とされ、かの「グレゴリオ聖歌」はその代表格でしょうか。やがて9世紀ころには、定旋律に対する対声部が平行4度でつけられて和音が発生し、安定・調和・神々しい響

きを醸し出す“オルガヌム”が現れ、やがて「ポリフォニー」(多声音楽)として発展し、宗教的儀式に取り入れられていったようです。その後の音楽的な発展は、パレストリーナ(1525～1594)において成熟の頂点に達したと言われていますが、さらに磨きのかかった、バッハ(1685～1750)やヘンデル(1685～1759)の大フーガには、偉大な神々しい響きのポリフォニーを感じさせられます。

音が重なり合った和音の流れ＝和声的進行が尊重されて、賛美歌のように主旋律に対して和音伴奏を伴うものを「ポリフォニー」に対して「ホモフォニー」(和声音楽)と名付けていますが、18世紀中頃から「ポリフォニー」中心の音楽が「ホモフォニー」中心に進行していったとされています、これは宗教改革におけるコーラルの発展＝主旋律に和音を重ねることが影響したとも考えられます。ところが、20世紀になり無調(12音階)の様式が出現してくると調性の上に成り立っている和音様式は衰退し、ふたたび「ポリフォニー」技法が大きな意義を持つようになったとされています。しかし、実際の音楽作品にあつては「モノフォニー」から「ポリフォニー」そして「ホモフォニー」を混然と練り上げたものとなっています。重厚な和音による「ホモフォニー」もあれば、パートごとの旋律が「ポリフォニー」を織りなし、ユニゾンでは「モノフォニー」で盛り上げる、のように...

合唱練習の過程では様式の理解も必要ですが、「音の調和」とそれ以上に「心の調和」が大切だと思います。「ウエッダ」のお父さんも立派ですが、我々には勝手に作曲しないこと(＝間違い?)も、他の声部を無視(＝聞かない?)しないことも、お互いにつつき合わないことも大切だと思います。(T)林

◆ソプラノの親睦会◆

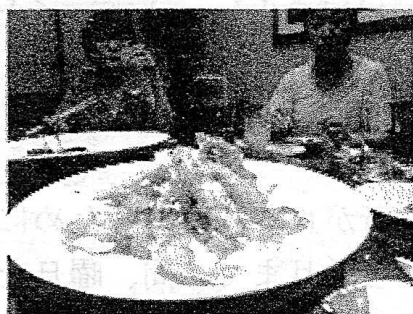
7月16日(土)四季亭にてソプラノの親睦会を開きました。早速ビールがピッチャーで運ばれてきて「乾杯～」次から次へとアルコールを注文。(制限時間2時間のため)

冷たい料理から温かいもの、さっぱりした料理から、こってりしたものとバラエティに富んだ料理に舌鼓。おしゃべりフル回転と大満足の2時間半でした。最後に技術委員の千賀さんから「演奏会に向けて、これからの練習はこんなふうに…」と締めめの言葉で閉会。

留守番をしていた家族、送り迎えをしてくれた主人に感謝の日でした。



(S)中澤



◆イベント情報◆

●名古屋少年少女合唱団 45周年コンサート

日 時：2011年8月14日（日） 午後4：00 開演（午後3：30分開場）

場 所：愛知県芸術コンサート

演奏曲：“ラウダーテ”“魔王”“桜”他、

*指 揮：水谷俊二・谷鈴代

入場料：指定席前売 2,000円 自由席前売 1,000円

◎お問合わせは、（S）岩本さん、（A）伊藤さんまで。



●しおりん北高OB合唱団演奏会 ～塩田秋義先生の喜寿に集う～

日 時：2011年8月21日（日） 14：00 開演（13：20 開場）

場 所：中京大学文化市民会館 オーロラホール

入場料：無料（整理券あり、全自由席）

◎問合せ・申し込みは：（A）酒井さんまで

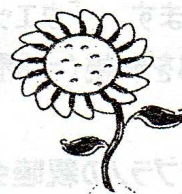
●「珠玉のコーラム合唱団ハモたま」

日 時：2011年8月27日（土） 18：00 開演（17：30 分開場）

場 所：三井住友しらかわホール

入場料：1000円

◎問合せ・申し込みは：（A）酒井さんまで



●Concerto vivace IV 安息 レクイエム

日 時：2011年9月11日（日） 15：00 開演（14：30 開場）

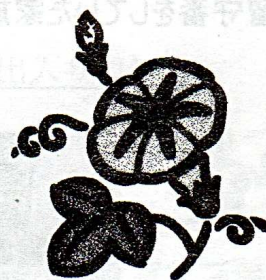
場 所：愛知県芸術劇場コンサートホール

入場料：2,000円

※S席・A席・B席は指定席、C席（4階）は自由席

指揮：中村貴志

◎問合せ・申し込みは：（A）酒井さんまで



●名古屋市民コーラス 第41回 定期演奏会

日 時：2011年11月12日（土） 16：00 開演（15：15分 開場）

場 所：中京大学文化市民会館 オーロラホール

入場料：指定席S席5,000円 A席 4,000円 B席 3,000円 C席 2,000円

自由席 2,000円

残暑お見舞い
申し上げます。



編集後記

今年は三月に東北大震災が起こり、現在浜岡原子力発電所が止まっているために、電力不足が心配されています。自動車関連企業などは、七月から九月までの間、曜日を変えて土・日曜日に仕事、木・金曜日を休みにしています。いつもと違う夏を過ごす人も多いと思いますが、電気の使いすぎに注意しながら、健康にお過ごしください。（S）嶋田